

## ①個別データシート

整理番号:

JP311021

種類

製品

英名

delayed coke

分類

石油製品・石炭製品

和名

オイルコークス

### ・GHG排出量

4.14E-01 kg-CO2e/kg

### ・情報源分類

その他調査データ

### ・技術記述子

ディレードコーキングの製造プロセス

### ・技術の内容と機能

重油を原料として製造。  
(重油)～分留

### ・情報源

主要原材料: 重油

主要産出物: ディレードコーキング(オイルコークス)、アンスラセン油、ナフタレン油、オフガス

化学工学協会編: “化学プロセス集成”、(1969),p.350

重油等を用いた生産プロセスをモデル化

### ・データ作成者コメント

化学工学協会編: “化学プロセス集成”、(1969),p.350を基に作成

### ・適用範囲

重油を原料として分留して製造されたディレードコーキング(オイルコークス)、アンスラセン油、ナフタレン油である。

### ・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

### ・配分

共生品としてディレードコーキング(オイルコークス)、アンスラセン油、ナフタレン油が生成し、質量基準により配分した。

### ・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、A重油(重油)由来のCO2(化石資源由来)、熱エネルギー、C重油(燃焼・C重油)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分	品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考	
ユーティリティ	中間フロー	入力	蒸気	熱		1.00E-02	kg	
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力kWh	電力,公共	JP120001	3.50E-02	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	プロセス水	工業用水道	JP323002	7.50E-04	m3	
ユーティリティ	中間フロー	入力	燃焼・C重油	燃焼・C重油	JP111023	8.20E-02	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	重油	A重油	JP311006	1.54E+00	kg	
製品	中間フロー	出力	オフガス	オフガス,デレードコーキング副生		5.00E-02	kg	
製品	中間フロー	出力	ナフタレン油	ナフタレン油,デレードコーキング副生	JP310292	1.80E-01	kg	
製品	中間フロー	出力	オイルコークス(ディレードコーキング)	オイルコークス,デレードコーキング	JP311021	1.00E+00	kg	
製品	中間フロー	出力	アンスラセン油	アントラセン油,デレードコーキング副生	JP311022	4.10E-01	kg	